

とっとり退職者連合

速報第 70 号 2022 年 12 月 1 日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
発行人・山田敏明 編集人・西村一秋

鳥取退職者 連合発

■高齢者・年金生活者も 安心して暮らせる福祉社会の実現のために

鳥取県へ「2023 年度社会保障制度等に関する要請書」提出■

11 月 30 日(水)、山田敏明会長他 5 人が鳥取県庁へ
出向き、亀井一賀(かずよし)副知事に「2023 年度社会
保障制度等に関する要請書」を手交した。

この要請行動は、高齢者・年金生活者が安心して暮らし
ていくことのできる福祉社会の実現と、慣れ親しんだ地
域で安心して暮らし続けていくためには、社会保障制度
のより一層の充実等が求められていると考え、毎年、鳥
取県に対し行っているものである。

短時間での要請であったため、特に、

- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策 (特に第8波への対応策として医療・高齢者施設対
策)について万全の対策を講じること。
- ② 「困難な問題を抱える女性への支援」に関する鳥取県の基本計画について

の 2 点に絞って訴え、意見交換を行った。

亀井副知事からは、

- ① コロナ感染拡大防止に全力で取り組んでいるところ。予防接種率の向上と高齢者施設の感
染防止に万全を期していく。
- ② 「困難な問題を抱える女性への支援については国の指針を基に施行(2024年)に向け準備
していく。多くの方の意見を伺い検討していきたい。
との意見表明がなされた。

今後は、年内に鳥取県からの文書回答を受け、来年
1月に担当部局と意見交換を実施する予定である。



亀井副知事(左)に要請の趣旨説明する山田会長(右)



意見交換の様子

【参加者】

鳥取退職者連合

山田敏明会長
宮本秀美副会長
西村一秋事務局長
田中照幸幹事
平田義人幹事

連合鳥取

寺田真里副事務局長

鳥取県

亀井一賀副知事
荒田すみ子
雇用人材局長
河野小夜子
雇用政策課長



写真前列左から／宮本副会長 山田会長 亀井副知事
西村事務局長 寺田副事務局長
後列左から／平田幹事 田中幹事



連合鳥取発

…機関紙「れんごう鳥取」No.12 より抜粋

連合鳥取は、11月8日(火)、ハワイアロハホールにおいて「第30回定期大会」を開催し、2023年度運動方針や予算、来春施行される「第20回統一地方選挙・鳥取県議会議員選挙」に7人の予定候補者の推薦を提案し、満場一致で承認されました。また、前大会で空席となっていた「男女平等推進特別枠」の副会長に 森 由香里さん(フード連合)の選出を含む役員補充提案が満場の拍手で承認され、新年度をスタートしました。



第20回統一地方選挙 鳥取県議会議員選挙 推薦決定

連合鳥取は、「第30回定期大会(11月8日開催)」において、来春の鳥取県議会議員選挙(3月31日告示・4月9日投開票)に下記7人の予定候補者を推薦することを決定しました。

組合員のみならず、ご家族、ご友人・知人のみならず、ご支援をよろしくお願いいたします。

(告示日時時点の年齢/経歴/推薦依頼組織)



鳥取市選挙区

坂野 経三郎さん
(さかの けいさぶろう)
(39歳/現3期/
立憲民主党)



尾崎 薫さん

尾崎 薫さん
(おざき かおる)
(70歳/現3期/
立憲民主党)



倉吉市選挙区

興治 英夫さん
(おきはる ひでお)
(66歳/現5期/
立憲民主党)



米子市選挙区

浜田 妙子さん
(はまだ たえこ)
(77歳/現5期/
立憲民主党)



米子市選挙区

西村 弥子さん
(にしむら みつこ)
(52歳/現1期/
立憲民主党)



東伯郡選挙区

伊藤 保さん
(いとう たもつ)
(70歳/現6期/
自治労・立憲民主党)



西伯郡選挙区

村上 泰二郎さん
(むらかみ たいじろう)
(34歳/新人/
立憲民主党)



鳥取市議会議員選挙 結果

11月20日(日)投開票で実施された鳥取市議会議員選挙で、連合鳥取が推薦した5人の候補者は全員当選されました。

連合鳥取推薦候補者のためご尽力いただきましたみなさんに心より感謝申し上げます。

	氏名	所属	得票数
当選	坂根 政代 (まさよ)	(部落解放同盟)	2,033票
当選	足立 考史 (あだち たかし)	(自治労・全水道)	2,024票
当選	秋山 智博 (あきやま ともひろ)	(部落解放同盟・立憲民主党)	1,574票
当選	長坂 則翁 (ながさか のりお)	(立憲民主党)	1,532票
当選	勝田 鮮二 (かつた せんじ)	(立憲民主党)	1,215票



写真上段左から/
坂根政代さん
足立考史さん
秋山智博さん
写真下段左から/
長坂則翁さん
勝田鮮二さん

編集
後記

12月4日~10日は“第74回国際人権デー”

—人権課題を自分ごととして考えよう!—

すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。

1948年国際連合で採択された人権宣言である。

近年、インターネット上の書き込みで、差別扇動・行為を誘発する差別書き込みが問題となっている。

動画サイト「ユーチューブ」に公開されていた被差別部落の風景や地名をさらす動画 190本が11月30日、削除された。サイトを運営するグーグル社は「ヘイトスピーチに関するポリシー(指針)に違反した」と説明している。インターネット上の差別書き込みは、様々な被差別当事者を誹謗中傷し、差別を扇動、拡散し、人を落とし込める手段として活用され社会問題となっている。

インターネット上の差別書き込みへの削除要請が行われた結果として一歩前進であるが、法律による差別禁止法が求められる。

【事務局長】